

# 第41回栃木県「みどりと公園の愛護」功労者表彰

県では、都市緑化の推進や都市公園などの保全・美化について、特に功績のあった団体や個人の方を、「みどりと公園の愛護」の功労者として表彰しています。第41回目となった本表彰の受賞者を紹介します。



## 不動前児童公園愛護会（宇都宮市）

緑の保全  
美化部門

### 活動状況

不動前児童公園愛護会は、26年以上にわたり宇都宮市不動前にある同公園の保全・美化活動を行っています。愛護会では、定期的に除草作業を行っているほか、花壇の管理や木の剪定作業も行っており、公園は常に良好に整備・管理されています。また、同公園では、地域の催しが開催されるなど地域住民の憩いの場として利用されております。

愛護会員である地域住民が愛着を持って公園の利用、維持、管理に努めており、その活動は他の公園愛護活動の模範となっております。



## 鳩木児童公園愛護会（足利市）

緑の保全  
美化部門

### 活動状況

鳩木児童公園愛護会は、昭和56年4月に設立され、足利市鳩木町にある同公園の保全・美化活動を43年間にわたって行っています。

愛護会では、月2回ほど草刈りや除草剤の散布、ごみ拾いを行っており、公園は常に良好に整備・管理されています。

愛護会の活動は、地域住民の方の快適な憩いの場、子ども達の健全育成の場として公園利用促進につながっており、他の公園愛護活動の模範となっております。



# 第41回栃木県「みどりと公園の愛護」功労者表彰



## 夢咲人

緑の保全  
美化部門

### 活動状況

夢咲人は、平成18年から、栃木県とちぎわんぱく公園の中心施設である「夢花壇」の保全・美化活動を17年間にわたって行っています。

活動としては、「夢花壇を日本一の花壇にしたい」を目標に掲げ、月4回の美化活動等に積極的に取り組んでいます。

現在では分球や採種から生育させた植物を公園の花壇に植栽するなどの新しい取り組みも行っており、花壇管理の活動を通して、都市緑化を推進するとともに、花と緑に囲まれた美しい空間づくりに取り組み、潤いと安らぎのある街づくりに貢献しています。

